



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1

メールアドレス： 21MP222@slcn.ac.jp

担当者の所属・氏名： 聖路加国際大学公衆衛生大学院 内山 英里

【研究責任者】

聖路加国際大学公衆衛生大学院 内山 英里

指導教員 Rahman Mahbubur

当院で腎不全を伴う心不全と診断された方を対象とした ACE 阻害薬(アンジオテンシン変換酵素阻害薬)に関する研究

1. 研究の対象

2005年1月～2019年12月に当院で腎不全を伴う心不全と診断されている下記いずれにも該当する方

- ・心臓超音波検査でEF(駆出率)が40%以下
- ・血液検査での腎機能指標 eGFR(推算糸球体濾過量)が 30 mL/min/1.73m² 未満

2. 研究の目的・方法

現在、日本では高齢化に伴い心不全および腎不全患者が増加しており、両疾患は併発しやすいと考えられています。しかし、心不全と腎不全が合併している方に対する、確立された心不全治療薬は現在ありません。

本研究では、心不全治療薬として代表的な ACE 阻害薬が、腎不全を合併されている方に対しても十分な有用性を認めるかを明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、治療歴、副作用等の発生状況、入院歴、カルテ番号、性別、年齢、血液検査結果、心臓超音波検査結果、等